

# 1月26日は 文化財防火デー

昭和24年の法隆寺金堂の火災を教訓として、  
文化財を火災等から守ることを目的に制定されました。

育てよう  
歴史を守る  
防火の心

## 神齡山悉地院 護国寺

護国寺の創建は、五代将軍徳川綱吉公が生母である桂昌院の願いにより、天和元年(1681年)2月に、現在の護国寺の地に堂宇を建立し、神齡山悉地院護国寺と称したことで始まったとされています。

明治16年と大正15年の火災で堂宇の多くを失いましたが、元禄時代から姿が変わらない観音堂(本堂)と、近江三井寺より移築され桃山期の建築美を伝える月光殿は、国の重要文化財に指定されています。

震災、戦災と二度の大災害に襲われた東京の都心にありながら、江戸の面影を今に伝える当寺は、訪れる人々の心のふれあいの場として、今も昔も変わることなく親しまれています。



●国指定重要文化財 月光殿



**東京消防庁**  
公益財団法人  
**東京連合防火協会**

東京消防 検索   
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>



リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルされます。  
1130-301115